

武器輸出と日本の闇

5兆円を超えて増大する防衛予算、防衛省の研究助成創設で軍事研究解禁へ蠢動する大学、その一方で相次ぐ在日米軍機と自衛隊機の事故、“武器”から日本社会の地殻変動を読み解く

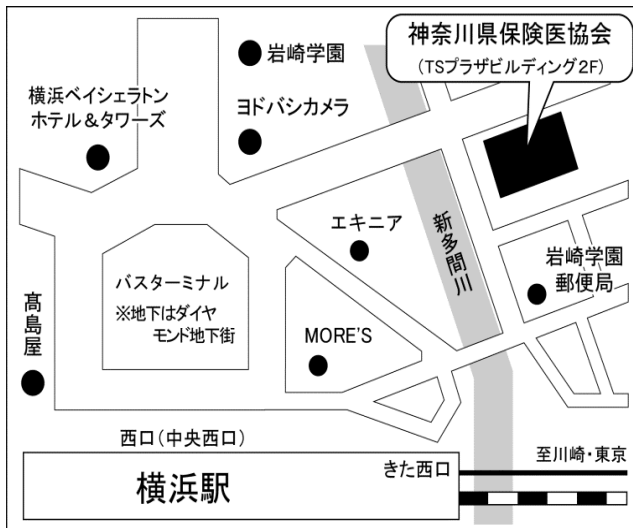
演者 東京新聞記者 **望月 衣塑子**氏

とき **4月21日(土)14:30~**

ところ **神奈川県保険医協会会議室**
 (横浜駅西口から徒歩5分 横浜市神奈川区鶴屋町 2-23-2TSプラザビル 2F)

定員 **50名**(参加費 500円 ※平和市民団体へ全額カンパ)

申込 電話(TEL045-313-2111)かFAXでお申込み下さい



1975年、東京生まれ。東京新聞社会部記者。慶應義塾大学法学部卒業後、東京・中日新聞に入社。千葉、神奈川、埼玉の各県警、東京地検特捜部などで事件を中心に取材。2004年、日歯連のヤミ献金疑惑をスクープ。東京地検・高裁での裁判を担当。その後、経済部記者、社会部遊軍記者として、防衛省の武器輸出、軍学共同などをテーマに取材。17年4月以降、森友学園・加計学園取材チームの一員として、菅官房長官記者会見で質問を続ける。著書に『武器輸出と日本』(角川新書)、『新聞記者』(同)、『武器輸出大国ニッポンでいいのか』(あけび書房・池内了・古賀茂明・杉原浩司共著)、『追及力』(光文社新書・森ゆうこ共著)、『THE独裁者』(ベストセラーズ・古賀茂明共著)など。二児の母。

●共催 核戦争防止神奈川県医師の会/神奈川県保険医協会(県下医科・歯科開業医6200名の団体)

| | |
|------------|------------------|
| ●参加者氏名(全員) | ●参加人数 名 |
| ●所属(ご職業など) | ●参加代表者の連絡先(電話番号) |

▼ 返信先FAX 045-313-2113 ▼